

防 災 の 日

利根川堤防の現状と避難に関する説明会

9月1日、防災の日に国土交通省利根川下流河川事務所佐原出張所主催の「利根川堤防の現状と避難に関する説明会」が利根川堤防（神崎大橋下）で行われました。

昨年9月の関東・東北豪雨における鬼怒川決壊をうけて行われた本説明会には、住民33名が参加し、堤防が決壊しないよう対策を講じている事や、防災情報などを参考に早めの避難をお願いするなどの話があり、利根川の防災について考える良い機会となりました。



説明会の様子



神崎ライオンズクラブと町から記念品を贈呈

皆さんの笑顔があふれる
敬老大会

9月18日、神崎ふれあいプラザで敬老大会を開催しました。

祝賀式典では、人生の節目を迎えられた満100歳（2名）と米寿（39名）の方に町から、喜寿（68名）の方に神崎ライオンズクラブから記念品が贈呈され、石橋町長をはじめ来賓の方からお祝いの言葉が述べられました。式典後には佐原ウインドアンサンブルによる吹奏楽演奏、演歌歌手大門裕子さんの歌謡ショーが行われ、楽しいひと時を過ごしました。

米 麴 の 里 NEWS

～発酵豆知識～

ひやおろし



秋真っ盛りのこの時期、お店には「ひやおろし」のラベルが貼られた日本酒が並びます。

暑い夏の間をひんやりとした蔵で眠って過ごし熟成を深め、秋の到来とともに目覚める「ひやおろし」。一度も火入れしていない夏の生酒に対し、冬に搾られた新酒の鮮度や味が劣化しないよう春先に一度だけ火入れしたものを貯蔵し、秋風がたち、酒の温度が下がり、外気の温度と同じくらいになった頃、2度目の火入れをしない「冷や」を桶から樽に「卸し」出荷する醸造法。

まさに今が旬のお酒「秋の風物詩」です。穏やかで落ち着いた香り、滑らかな口あたり、濃密なとろみが魅力のお酒です。「ひやおろし」のお酒を見つけたら、ぜひ味わってみてください。